慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	ジャン=キャルマール教授講演会 執筆者紹介
Sub Title	
Author	
Publisher	三田史学会
Publication year	1992
Jtitle	史学 (The historical science). Vol.61, No.3/4 (1992. 3) ,p.221(445)- 221(445)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	彙報
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19920300-0221

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

彙　報

ジャン＝キャルマール教授講演会

（フランス国立高等研究院教授、小泉基金による外国人招聘講演会）

平成三年十一月十三日午後一時より三田西校舎512番教室においてフランス国立高等研究院教授（ＣＮＲＳ）のジャン＝キャルマール（J. Calmard）氏を招いて文学部東洋史研究室の主催で講演会を開催した。キャルマール氏はサファヴィー朝からカージャール朝期に至るイスラム・シーア派宗教史の権威で、今回の講演題目は“From Shaykhdom to Sultanate-The Origins of Safavid Dynasty (ca. 1300-1501)”であった。講演は英語で行なわれた。キャルマール教授の話し方は噛んで含めるような懇切丁寧なもので、内容はサファヴィー朝の起源をなすスーフィー教団の歴史から説きおこし、王朝の成立にまで及んだ。聴衆は約四〇人、皆熱心に聞き入った。なお、講演が始まる前に坂本勉（本塾文学部教授）、羽田正（東京大学東洋文化研究所助教授）、長谷部史彦（本塾文学部助手）、長谷部暢子（本塾文学研究科博士課程）がキャルマール教授を囲んでささやかな昼食会を催し、イランの宗教問題について情報交換をしながら歓談した。

執筆者紹介

鈴木　公雄	慶応義塾大学文学部教授
高瀬弘一郎	慶応義塾大学文学部教授
磯崎　達朗	慶応義塾大学大学院文学研究科研究生
野々瀬浩司	慶応義塾大学大学院文学研究科博士課程
岩波　敦子	慶応義塾大学大学院文学研究科博士課程修了
柳田　利夫	慶応義塾大学文学部助教授
鶴島　博和	熊本大学助教授
宮前　安子	東海大学講師
奥崎　裕司	青山学院大学教授